

北九州市黒崎地区中心市街地活性化協議会 かわら版（第1号）

発行元：北九州市黒崎地区中心市街地活性化協議会事務局
北九州市八幡西区黒崎2丁目8番7号
TEL 093 - 642-3210 FAX 093 - 642-3220
Eメールアドレス kurosaki@kitakyushucci.or.jp

1 会議開催案内

(1) 黒崎地区中心市街地活性化協議会幹事会

日時 平成22年2月15日(月) 19時00分から21時00分まで
場所 黒崎市民センター3階会議室
内容 中心市街地活性化基本計画のフォローアップについて
平成22年度中心市街地活性化関連の市の動き
基本計画への追加事業について
22年度の活性化事業の進め方
中心市街地活性化協議会予算(案)並びに事業計画(案)



～協議会会議状況～

(2) 黒崎地区中心市街地活性化協議会

日時 平成22年2月17日(水) 14時00分から15時20分まで
場所 ニューハートピア
内容 中心市街地活性化基本計画のフォローアップについて
平成22年度中心市街地活性化関連の市の動き
基本計画への追加事業について
22年度の活性化事業の進め方
中心市街地活性化協議会予算(案)並びに事業計画(案)

15時30分から17時00分まで、株式会社まちづくり長野の越原照夫タウンマネジャーの講演会を開催します。

(3) 蛸原公園・黒崎中央公園第2回ワークショップ(主催：北九州市)

日時 黒崎中央公園ワークショップ 2月15日(月) 19時00分から21時00分まで(黒崎市民センター2F 第二会議室)
柿原公園ワークショップ 2月25日(木) 19時00分から21時00分まで(こどもの館7F 子どもホール)

内容 公園を活用した黒崎副都心の活性化に向け、使いやすい公園づくりのため、今回は「公園の利用方法」などについて話し合います。初めて参加される方も大歓迎です。興味ある方は是非参加ください。申込み不要。

2 中心市街地活性化協議会幹事会における専門部会報告

(1) 商業活性化部会より

「黒崎商店街まちのルール」が決まり、市長に報告

平成21年12月22日(火)に北九州市役所で、北川黒崎商店組合連合会会長、諏訪副会長(商業活性化部会長)、佐藤タウンマネジャーの3名が、北橋市長、総務市民局長、産業経済局長に「黒崎商店街まちのルール」が出来上がり、策定の経緯、今後の実施に向けての決意報告並びに実施にあたっての協力等のお願いをした。

併せて、黒崎商店組合連合会、副都心黒崎開発推進会議、黒崎地区まちづくり協議会の3団体から、黒崎地区の中心市街地を「北九州市マナーアップ条例の重点地区」への指定を要請した。

(2) 公共交通部会

基本計画の掲載された「公共交通・その他」に係る事業を中心に、黒崎活性化のための公共交通のあり方について検討する。併せて、他の掲載事業やイベントと公共交通との効果的な連携の仕組みなども議論する。

(3) その他

今後、「空き店舗対策」や「子ども未来」に係る事業等の具体化を検討する部会を創設予定



～96Cafe 盛況～

3 中心市街地活性化基本計画事業の近況(抜粋)

「」内は事業名、【】内は実施主体

(1) ソフト事業

「黒崎地区賑わい交流機能の整備」【北九州商工会議所】：平成21年11月1日にスイーツチャレンジショップ「96cafe」、休憩所、おもてなしトイレ、まちづくり相談窓口(2F)がオープン

- ・ スweetsのチャレンジショップ「96cafe」：来客数5,000人/11月
- ・ おもてなしトイレ：利用者数117人/週
- ・ 授乳室：4人/週
- ・ まちづくり相談窓口：相談件数23件(平成22年1月末現在)

「イベントスペース運営事業」【黒崎連合商店街振興組合、北九州市】：平成21年11月1日、賑わい交流拠点の賑わいを補完する役割として、新天街96cafe横に「イベントスペース黒崎」、カムズ通、洋菓子カワグチ隣「黒崎おもてなしステーション」がオープン

- ・ イベントスペース黒崎：北九州市と友好都市の南九州市観光物産展(11月)、クリスマスフェア・地元の方が作成したクリスマスグッズ展示(12月)、休憩所&おもてなし鍋、絵画展示・絵描指導(1月)、バレンタインフェア、ひな祭りフェア、地元中学生職場体験学習受け入れ(2月2,3日)、九州大学落語研究会による出前小話など(3月22日～25日)
- ・ 黒崎おもてなしステーション：おもてなしトイレ、無料コーヒーサービス、黒崎よさこい祭りビデオ放映、地元高校生のクリスマスデコレーション、経済産業省による植物工場展示、商店街店舗紹介、イベント案内、子供の館イベント紹介、地元小学生のエコ作品展(2月5日～9日)、商店主メッセージリレー(2月中旬～)など

「アンテナショップの設置」【北九州農業協同組合、北九州市】：12月10日、「土間ショップ、もやい」オープン。地元6JA（JA北九、JA福岡みやこ、JA福岡豊築、JAたがわ、JAふくおか嘉穂、JA直鞍）北九州の台地で育った野菜、果物、水産物、畜産品など、新鮮で体に優しい食材を提供します。下ごしらえサービスやお買い物便サービス。

「まちのルールづくり」【黒崎商店組合連合会】：前記、商業活性化部会からの報告のとおり。

安全・安心な商店街にします。：商店主は交通ルールを守り違反者への啓発に努めます。車両交通が可能な時間帯に商品の搬入に努めます。車両通行が禁止される時間帯は、進入禁止の車止めを施します。商品陳列ワゴン等は通行人の障害にならないように配置します。夜間は常夜灯を点灯します。防犯活動に積極的に参加します。

清潔できれいな商店街にします。：黒崎美化推進活動に積極的に参加します。商店街を花や緑で美しく飾ります。生ゴミ等が散乱しないように適切にゴミ出します。シャッター等の落書き消しに努めます。

人に優しい商店街にします。：来街者に優しい声かけをします。休憩椅子やテーブルの配置、トイレの貸し出し等、おもてなしの心で来街者を迎えます。

賑やかで楽しい商店街にします。：イベント開催時は営業してイベントを盛り上げます。商店街内や周辺で開催するイベントに参加又は協力します。各種催事を連携するなどして、賑やかなイベントを実施します。

地域の歴史と文化を大切にします。：地域の歴史。文化・由来を学び、保存、継承し、来街者にPRするとともに次世代へつないでいきます。

「黒崎副都心賑わいづくり推進事業」【各実行委員会、商店街組合等】

「長崎街道黒崎宿ランタン祭り」(2月1日～28日迄)黒崎商店街(アーケード内)をランタンで華やかに飾ります。2月13日(土)14日(日)は熊手商店街内で中国の旧正月にちなんだイベントを実施

「黒崎地区商業ベンチャー育成事業」【北九州商工会議所】

1月22日から2月4日まで起業希望者5名を募集：商店街内で小売、飲食、サービス業で起業される方に対し、空き店舗を所有者の協力を得て低額な家賃で斡旋する。(商工会議所が3年間の家賃補助と経営指導を行う。)

「情報発信事業」【黒崎商店組合連合会、実行委員会】

- ・ 商連HPの黒崎ナビを、日々、情報を追加、更新しつつ充実を図っている。アクセス件数は倍増！
- ・ フリーペーパー黒崎物語：次年度は掲載情報を更に充実するとともに、黒崎ナビやFMラジオとのメディアMIXでの情報発信構想を検討中

「黒崎賑わいづくり発信プロジェクト」【黒崎商店組合連合会、まちづくり団体等】

- ・ 「第2回黒崎よさこい祭り」平成22年5月15日の開催に向けて実行委員会が発足
- ・ 「黒崎ちびっこ商店街」&「婚活イベント」3月13日、熊手、藤田なかばし商店街内で、子供達が自ら様々な職種を体験できる職業体験イベント&イイ男とイイ女が商店街で買い物・料理・告白する婚活イベントを実施予定

(2) ハード事業

「黒崎駅前線(ふれあい通り)の整備」【北九州市】

- ・ 整備のコンセプトをまとめ、作成した整備案をもとに平成21年11月に全体説明会を開催
- ・ 平成21年度末より、街路樹の撤去など一部工事に着手予定

「撥川の整備」【北九州市】

- ・ 平成22年度に、文化・交流拠点地区の河川工事に着手予定

「黒崎みち再生事業」【北九州市】

- ・ 地域の皆さんとワークショップを開催し、策定した整備案をもとに、現在、熊手5号線を工事中、平成22年5月末に工事完了予定

「文化・交流拠点地区の整備」【北九州市】

- ・ 平成22年1月にPFI事業者を九電グループに決定
- ・ 議会手続きを経て平成21年度末に契約し、平成22年内に工事着手予定
平成24年夏のオープンを目指す



～文交地区の外概図～

「黒崎中央公園、蛸原公園の整備」【北九州市】

- ・ 活性化に繋がる公園の整備案を策定するため、地域の皆さんとワークショップを開催中
- ・ 策定した整備案をもとに設計を進め、平成22年度に公園整備工事に着手予定

「中心市街地共同住宅供給事業」【北九州市】

- ・ 平成20年度に18戸、平成21年度に122戸を認定
- ・ 菅原町で建設中の第1号認定の共同住宅が平成22年3月上旬に完成予定



～公園ワークショップの様子～

「黒崎駅ペDESTリアンデッキの整備」【北九州市】

- ・ 老朽化に伴う改修に合わせて、照明、サイン等も再整備を行い、黒崎のイメージアップに向けたリニューアルを実施
- ・ 平成21年度から平成22年度にかけて設計を進め、平成22年度に工事発注予定

「黒崎36号線(黒崎駅前広場)」【北九州市】

- ・ 西鉄、JR、警察等との関係機関協議を終え、平成22年2月より工事に着手し、平成22年4月に工事完了予定

(3) その他

「ITサポートセンターの開設」【富士通コミュニケーションサービス株式会社】

- ・ 大手通信プロバイダーのサポートを主業務とするサポートセンターを平成21年10月に開設
- ・ 平成22年9月末で350名の新規雇用を見込んでおり、平成21年11月時点で260名の新規雇用を創出